

それでは、 いい商いを。

いいオークションとは、どのようなものでしょうか。

出品者さまの品物が、予想以上に高く売れることでしょうか。

入札者さまが、相場より手頃な価格で落札できることでしょうか。

いつも話題の人気ブランドが、数多く出品されていることでしょうか。

どれも大切なことです。

しかし私たちにとってのいいオークションとは、すなわち“いい商いの場”ではないか。そう思うのです。

オークションは、リユース事業者さまにとって仕入れの場であり、資金調達の間でもあります。

重要なのは公平で、透明性があって、心から安心して取引ができる場であること。

その実現のために、私たちは約束します。

出品者さまへの約束

私たちは出品物を最大限、丁寧に扱います。一点ずつ人の手で確認し、厳重に保管します。精確な目利きをし、情報を適切に表現することで品物の魅力を引き出し、商品が正しく評価されるように努めます。日本に限らず、世界中の人に価値を届けられる流通網をつくります。

入札者さまへの約束

出品されるものは、プロの手と目で見定め、伝えるべき情報を明らかにした商品だけ。不都合な事実を隠すことも、誇張した表記もありません。品質に疑問があればいつでもご相談ください。効率良く入札でき、プロセスを明確にし、納得感のある商品をお届けできるようにいたします。

まだまだ、至らない点も少なくないでしょう。

ごく最近まで、私たちにとってオークションとは会場で行うものでした。品物が見やすい会場レイアウト、スムーズな大会進行、接客サービス、アフターフォローなど。お集まりいただいた方に、満足いただける競売体験を提供できるよう励んでまいりました。

しかし事業環境は変わりました。オークションの会場に足を運ばずとも、インターネットが繋がれば参加できるようになり、デジタルな競売が当たり前になりました。その中で、よきオークショニア、よき事業パートナーを目指す私たちにどれだけのことができるのでしょうか。

答えは、ひとつではありません。ただ、進むべき道は決まっています。リユース事業者さまにとって、気持ちのいい商いの場を提供すること。私たちにとって、出品者さまも入札者さまも、お客さまであると同時に、この市場を盛り立てていく大切な仲間です。お客さまの安心・快適な取引を実現し、ビジネスの成長を支えていく。それが、これまでも、そしてこれからも変わることのない私たちの使命なのです。

おかげさまで10年目。



それでは、いい商いを。
KOMEHYO
AUCTION